

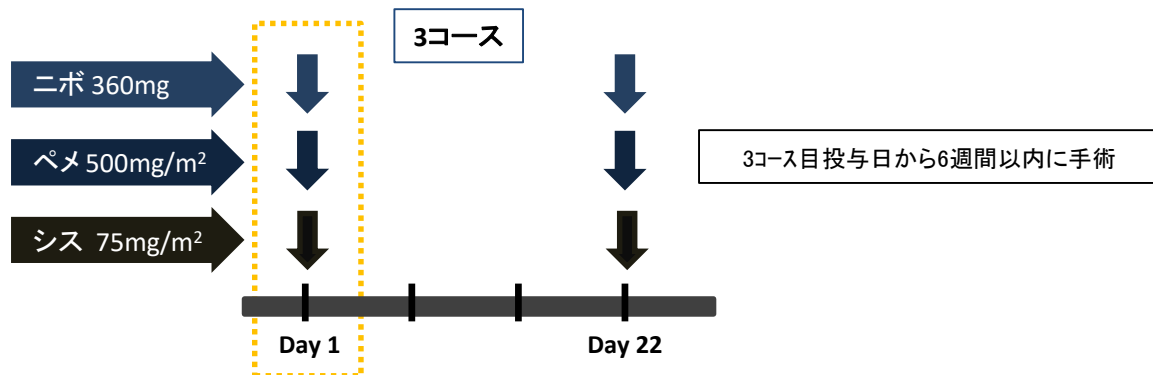
シス75 + ペメ + ニボ + FPD療法 (術前3C)

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性
ペメ: 非壊死起因性
ペムプロ: 非壊死起因性

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、3コース行う。
3コース目day1投与終了後、6週間以内に手術を実施する。
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、
パンビタン末1g/day 連続内服する。また、VB₁₂(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠8mg、day1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
 硫酸マグネシウム.....8mL
 KCL注20mEqキット.....1本
 生食 1L.....1袋
 ルートキープもかかぬ
 *フィルター付きのルートを使用すること!
 メイン(2)以降の薬剤が届き次第、
 500mL/hへ速度変更 300mL/h

Rp 02 点滴静注
 生食 50mL.....1本
 500mL/h

Rp 03 点滴静注
 生食 100mL.....1本
オプジーボ.....360mg
 270mL/h

Rp 04 点滴静注
 生食 50mL.....1本
 500mL/h

Rp 05 点滴静注
 パロノセトロンバック0.75mg...1袋
 デキサート注.....9.9mg
 アロカリス注.....235mg
 120mL/h

Rp 06 点滴静注
 生食 100mL.....1本
ペムトレキセド.....500mg/m²
 800mL/h

Rp 07 点滴静注
 生食 50mL.....1本
 500mL/h

Rp 08 点滴静注
 生食 500mL.....1袋
シスプラチン.....75mg/m²
 *シスプラチン容量分を廃棄 500mL/h

Rp 09 点滴静注
 生食 250mL.....1袋
 *側管からフロセミド(20)ワンショットあり
 終了後、抜去 500mL/h

Rp 10 点滴静注
 フロセミド20mg.....1A
 *メイン(9)投与中に側管よりワンショット
 看護師実施可

Day 1~4 必要に応じて

Rp 01 内服 day2-4
 デカドロン錠.....8mg

Rp 02 内服 day1-4
 オランザピン錠...5mg 1×夕食後

注意 水分負荷をしていない為、
飲水の必要性を指導すること。